

平成 28 年 11 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社 石井工作研究所
 代表者名 代表取締役社長 佐藤 一彦
 (コード 6314 JASDAQ)
 問合せ先 取締役管理部長 時枝 典生
 T E L (097)544-1001

平成 28 年 12 月期第2四半期累計期間における業績予想値と実績値との差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 28 年 5 月 13 日に公表いたしました平成 28 年 12 月期第2四半期累計期間の業績予想値と、本日公表の実績値に差異が生じましたので、下記の通りお知らせいたします。

また、平成 28 年 12 月期通期の業績予想につきましても修正いたしましたことを併せてお知らせします。

記

1. 平成 28 年 12 月期第2四半期累計期間業績予想値と実績値との差異について

平成 28 年 12 月期第2四半期(累計)個別業績予想との差異(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 た り 四 半 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 1,670	百万円 50	百万円 54	百万円 179	円 錢 23.03
今 回 実 績 (B)	1,580	143	148	272	35.11
増 減 額(B-A)	△89	93	94	93	
増 減 率 (%)	△5.4	186.7	175.4	52.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成 28 年 3 月第2四半期)	1,419	△129	△124	△43	△5.61

2. 平成 28 年 12 月期通期業績予想の修正について

平成 28 年 12 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 2,470	百万円 100	百万円 110	百万円 216	円 錢 27.79
今回修正予想 (B)	2,600	200	210	320	42.46
増 減 額(B-A)	130	100	100	104	
増 減 率 (%)	5.3	100.0	90.9	48.1	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 3 月期)	2,863	63	74	153	19.75

(注)当社は平成 28 年度より決算期を 3 月 31 日から 12 月 31 日に変更しております。従いまして、(ご参考)前期実績(平成 28 年 3 月期)は、12 ヶ月間(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)の決算期間、経過措置となる平成 28 年 12 月期は、9 ヶ月間(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日)の決算期間となっております。

3. 差異及び修正の理由

(第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異)

当第2四半期累計期間につきましては、半導体関連事業の中でも自動車設備関連装置の受注に注力しましたが、売上高は、前回(平成 28 年 5 月 13 日)発表致しました予想を 8 千 9 百万円下回りました。

損益につきましては、工程管理機能の強化及び設計、製造工程での原価管理を徹底した結果、前回発表に比べて営業利益は 9 千 3 百万円増加して 1 億 4 千 3 百万円、経常利益は、9 千 4 百万円増加して、1 億 4 千 8 百万円、四半期純利益は、9 千 3 百万円増加して 2 億 7 千 2 百万円となりました。

(通期の業績予想の修正)

通期につきましては、売上高は前回(平成 28 年 5 月 13 日)発表致しました予想に近い水準になる見込みです。

損益につきましては、原価管理の徹底や工程管理強化による納期厳守ならびに事業構造改革によるコストダウン等により営業利益は、1 億円増加の 2 億円、経常利益は、1 億円増加の 2 億 1 千万円、当期純利益は、1 億 4 百万円増加の 3 億 2 千万円に修正いたします。

※ 上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上